



月刊えるるでは市民活動（NPOやボランティア、地域活動など）で活躍中の方々を少しずつご紹介していきたいと思っています。

これらの活動で出会える・ふれあえる・学びあえる、そしてつながるを応援します。

今月のイチオシ

「大牟田要約筆記の会 のぞみ」さん

団体さんについて

1999年、手話の会から独立しました。難聴者・中途失聴者へ話の内容を文字で伝えることや交流もし、福祉の向上の為に共に活動しています。



えるるでの活動について

会を運営するための会議、難聴者・中途失聴者と共に学習したり、ミニホワイトボードの製作やおしゃべり会などで利用しています。

要約筆記とは？

その場の話の内容を文字で伝え、難聴者・中途失聴者が自己決定し、行動できるように支援しています。（会議などでの発言のタイミング、賛成・反対など採択への参加など）

心掛けていることは？

聞こえないことで、人との交流が積極的にもてない「コミュニケーション障害」と言われます。相手の言っていることが分かれば普通の方と同じです。要約筆記で、速く・正確に・わかりやすく伝える支援をし、一緒に楽しい活動もしています。

大牟田市での活動について

市主催の講演会、報告会などで、スクリーンに文字を投影し、だれでも参加できる支援をしています。大牟田市福祉課からの依頼も受けています。

また、障がい者施設サン・アビリティーズのおおむたの祭りにボランティアとして参加しています。



今後の目標や展望

技術が進み、書くだけでなく、スマートフォンのアプリを使って話をしたり、パソコンを駆使したりと、昔より誰もが参加しやすくなっています。聞こえないことを理解し、気軽に周りの困っている方を支援する人をたくさん増やしたいです。

最後にPRをお願いします

月1回のペースで集まりを持っています。（土曜日の午後）参加は自由です。興味のある方はご連絡ください。

問合せ：大牟田要約筆記の会 のぞみ
（代表 田中 百合子）

住所：大牟田市瓦町9-3

TEL：FAX0944-54-0725